

平成24年度 国立情報学研究所教育研修事業のご案内

<http://www.nii.ac.jp/hrd/>

平成24年度の教育研修事業について

<講習会>

目録システム講習会【図書コース】

開催会場	開催日	定員
NII (第1回)	24. 5.16 (水) ~ 5.18 (金)	32名
NII (第2回)	24. 5.30 (水) ~ 6. 1 (金)	32名
東北大学	24. 6.11 (月) ~ 6.13 (水)	15名
北海道大学	24. 6.20 (水) ~ 6.22 (金)	20名
京都大学	24. 7.11 (水) ~ 7.13 (金)	20名
NII (第3回)	24. 7.25 (水) ~ 7.27 (金)	32名
岡山大学	24. 8.29 (水) ~ 8.31 (金)	20名
名古屋大学	24. 9. 5 (水) ~ 9. 7 (金)	24名
関西学院大学	24. 9.12 (水) ~ 9.14 (金)	25名
神戸大学	24. 9.19 (水) ~ 9.21 (金)	20名
NII (第4回)	24. 9.26 (水) ~ 9.28 (金)	32名
NII (第5回)	24.10.17 (水) ~10.19 (金)	32名
NII (第6回)	24.12. 5 (水) ~12. 7 (金)	32名

<専門研修>

名称	開催会場	開催日	定員
NACSIS-CAT/ILL ワークショップ	国際高等セミナー ハウス	24. 7.18 (水) ~ 7.20 (金)	10名
学術ポータル担当者 研修	名古屋大学	24. 8. 1 (水) ~ 8. 3 (金)	30名
	NII	24. 8.22 (水) ~ 8.24 (金)	30名
大学図書館職員短期 研修	京都大学	24.10. 2 (火) ~10. 5 (金)	50名
	東京大学	24.11. 6 (火) ~11. 9 (金)	50名
学術情報リテラシー 教育担当者研修	大阪大学	24.10.24 (水) ~10.26 (金)	54名
	NII	24.11.28 (水) ~11.30 (金)	54名
情報処理技術 セミナー	NII	24. 7. 9 (月) ~ 7.10 (火)	18名
		24. 9.24 (月) ~ 9.25 (火)	18名
		24.11. 1 (木) ~11. 2 (金)	18名

目録システム講習会【雑誌コース】

開催会場	開催日	定員
NII (第1回)	24. 5.24 (木) ~ 5.25 (金)	32名
東北大学	24. 6.14 (木) ~ 6.15 (金)	15名
九州大学	24. 8. 1 (水) ~ 8. 3 (金)	16名
大阪市立大学	24. 8.22 (水) ~ 8.24 (金)	24名
徳島大学	24. 9. 5 (水) ~ 9. 7 (金)	24名
NII (東京大学共催)	24. 9.12 (水) ~ 9.14 (金)	32名
NII (第2回)	24.11.15 (木) ~11.16 (金)	32名

ILLシステム講習会

開催会場	開催日	定員
東北大学	24. 6. 8 (金)	14名
九州大学	24. 7. 6 (金)	16名
山口大学	24. 8.10 (金)	28名
大阪大学	24. 8.31 (金)	32名

NACSIS-CAT/ILLセルフラーニング教材について

平成24年度より新たに図書と雑誌の所蔵登録が利用できるようになります！

国立情報学研究所では、NACSIS-CAT/ILLシステムをウェブ上で学習できるセルフラーニング教材を提供しています。セルフラーニング教材はどなたでも無料でご利用いただけます。職場での研修や大学の司書課程での授業、また自学自習などにぜひご活用ください。

お申し込みはこちらから

URL: <http://www.nii.ac.jp/hrd/ja/product/cat/slcat.html>

教材一覧

❖CAT/ILL共通

- ・目録所在情報サービス (NACSIS-CAT/ILL) とは

❖CAT編

- ・目録システム (NACSIS-CAT) 入門
- ・目録情報の基準、図書編/雑誌編
- ・目録検索
- ・図書登録総論/雑誌登録総論
- ・図書所蔵登録/雑誌所蔵登録 (New!!)

❖ILL編

- ・ILLシステム (NACSIS-ILL) 入門
- ・ILLシステム基本操作 (目録検索, 複写業務, 貸借業務)
- ・ILLシステム応用操作 (いろいろな依頼と受付, 問い合わせと回答, 海外機関とのILL, 補講)



【NACIS-CAT/ILLワークショップ】【学術ポータル担当者研修】



安達 淳 (NII) 佐藤 義則 (東北学院大学) 米澤 誠 (東北大学) 大向 一輝 (NII) 岡本 真 (アカデミック・リソース・ガイド) 山本 哲也 (流通)

【学術情報リテラシー教育担当者研修】



野末 俊比古 (青山学院大学) 長澤 多代 (三重大学) 小貫 有紀子 (九州大学) 市古 みどり (慶應義塾大学) 井上 真琴 (同志社大学) 高橋 可奈子 (ソニー学園湘北短期大学) 石井 英理香 (立命館大学)

【大学図書館職員短期研修】

【情報処理技術セミナー】



田中 成直 (東京大学) 梶谷 泰文 (京都大学) 関川 雅彦 (筑波大学) 古賀 崇 (京都大学) 岡崎 備久子 (天理大学) 西村 健 (NII) 大谷 誠 (NII)



杉田 茂樹 (小樽商科大学) 鈴木 直子 (明治学院大学) 吉場 千絵 (神奈川大学) 赤澤 久弥 (京都大学) 木下 直 (東京大学) 兵藤 健志 (九州大学) ※敬称略

教わるのは今日のあなた
教えるのは明日のあなた
つなげよう学術情報の結節



講師からのメッセージ

通称CAT/ILLワークショップでは、現在の目録システムやILLシステムにとどまらず、これからの学術情報システムのあり方を視野にいれた議論ができます。研究者と図書館員が一緒になって、明日の姿を語ろうではありませんか。

＜米澤 誠 (東北大学)＞

学術ポータル担当者研修のコーディネートを担当しています。昨年、カリキュラムを刷新した本研修では、ウェブの活用を前提とした内容となっており、知識や技術だけではなく、ウェブのセンスを高めることを目指します。

＜岡本 真 (アカデミック・リソース・ガイド)＞

大学図書館が学術情報リテラシー教育を展開していくためには、教育(学)的な知識や技能が必要です。「学術情報リテラシー教育担当者研修」をお手伝いしていますが、理論と実践のバランスが取れたプログラムのもとで、講義はもちろん、グループ討議などを通して「楽しく」「学び合う」受講者の姿がとて印象的です。

＜野末 俊比古 (青山学院大学)＞

学術情報リテラシー教育の担当者研修を担当しています。この研修では、図書館情報学、高等教育論、教育方法論の手法を含む情報リテラシー教育の設計、実施、評価に関する多様な知識やスキルを学べると 생각합니다。講師、NIIの関係者、他の参加者との交流をとおして、自分たちの機関に適したプログラムを無理なく楽しく開発するためのアイデアと元気を持ち帰ってください。

＜長澤 多代 (三重大学)＞

大学図書館を取り巻く環境は、大きく変わりつつあります。学術情報流通の変化とそれに伴う新たな知識と技術、教育・研究活動における図書館の役割とサービスのシフト等々。短期研修は最新の情報を身につけるチャンスです。

＜関川 雅彦 (筑波大学)＞

立場が講師であっても受講生であっても私にとって研修に参加する意義は同じです。技能や知識の向上はもちろんのこと、多くの仲間と知り合って、互いに切磋琢磨する姿に心うたれ、微力ながら自分も社会のために何かができるのではないかと意を新たにします。皆さんも積極的に研修に参加してみてください！

＜兵藤 健志 (九州大学)＞

認証連携って何？シボレス・学認って何？という人でも、基礎からじっくり学べます。大学で実際にがっつり認証連携に携わっていて日頃から問題を抱えて困っている人、はたまた学外の人にも使ってほしいサービスがあるんだけど認証がなあ…と思っている人にも、きっと目から鱗の新発見があるはずです。

＜西村 健 (NII)＞

講習会でも総勢121名の皆様に講師・講師補助をご担当いただきました。ありがとうございました。

平成23年度講師・講師補助所属機関一覧

◆国立大学

- 北海道大学 ・東北大学 ・東京大学 ・東京工業大学 ・横浜国立大学 ・お茶の水女子大学 ・電気通信大学
- 豊橋技術科学大学 ・名古屋大学 ・名古屋工業大学 ・金沢大学 ・京都大学 ・大阪大学 ・神戸大学
- 岡山大学 ・広島大学 ・鳥取大学 ・山口大学 ・鳴門教育大学 ・香川大学 ・愛媛大学 ・高知大学
- 九州大学 ・長崎大学 ・熊本大学 ・鹿児島大学

◆公立大学

- 大阪市立大学 ・関東学院大学 ・関西学院大学 ・奈良大学

◆私立大学

- 東京都市大学

◆高等専門学校

- 東京都立産業技術高等専門学校

◆他省庁の機関

- 農林水産研究情報総合センター

実務研修生も募集中です！！

国立情報学研究所 (NII) では、NIIの学術ネットワーク事業、学術コンテンツ事業及び図書館連携・協力室(図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE)) に関わる実務を経験することにより、大学図書館、情報基盤センター等における学術情報流通基盤整備の中心的役割を担う人材を育成することを目的として実務研修を実施しています。

❖ 平成23年度の実務研修実施状況

研修テーマ	受講者所属機関	期間
電子ジャーナルバックファイル等の国レベルでの整備に向けた調査・企画	一橋大学	7ヶ月
オンライン共同分担目録方式の最適化に向けた大学図書館の観点からの調査・検討	鳴門教育大学	4ヶ月
電子資料契約実務連携の作成、出版者からの提案書の標準化	大阪大学	5ヶ月
電子リソース利用統計のコンソーシアムによる活用に向けた調査・検討	明治大学	4ヶ月